

おokayamaiんさつつうしん

URL: <http://www.opia.or.jp/> e-mail: okakumi351@yacht.ocn.ne.jp

Printing Journal Okayama

岡山県印刷工業組合 〒700-0826 岡山市北区磨屋町 10-20 磨屋町ビル 6F

2019年3月発行

TEL (086) 223-6351 FAX (086) 233-6504

No. **378**



井原堤

いばらづつみ



井原市井原町から井原市七日市町にかけて市の中心を流れる小田川に沿って約2kmの桜並木が続き、桜の名所として井原市民の憩いの場となっている。毎年桜が咲き誇る時期には「井原桜まつり」が開催され、期間中は夜間はぼんぼりによる桜のライトアップも楽しめるため、昼夜を問わず多くの人で賑わう。

CONTENTS

平成31年「新年互礼会」開催	2
平成30年度下期「中国地区印刷協議会」開催	3
「強い会社の構築」 ～組合に参加すると強い会社が構築できる～	4
印刷・情報用紙の値上げに対する対応について	5
労務問題 Q&A	6
全国青年印刷人協議会「第32回全国協議会」に参加して / 支部ニュース	7
編集後記	8

■ 岡山県印刷関連産業協議会

平成31年「新年互礼会」開催

■ 平成31年1月18日(金) ■ アークホテル岡山

岡山県印刷関連産業協議会主催の「新年互礼会」が、1月18日(金)にアークホテル岡山で開催されました。

今年は「新年互礼会」の前に開催していた記念講演会にかわり、各組合が取り組んでいる事業内容についての説明報告会を組合員と賛助会員の皆様に行いました。

最初に、大塚泰文会長から印刷・製本・ジャグラが加盟する上部団体「日本印刷産業連合会」及び「全日本印刷工業組合連合会」の組織や事業内容について説明を行いました。

そして、岡山県印刷工業組合の事業内容を担当する副理事長が説明、岡山県製本工業組合の事業説明は安田副理事長、ジャグラ岡山県支部の事業説明は土師支部長が行いました。各担当の発表時間は短時間でしたが、参加された方々は初めて各組合が取り組んでいる事業の説明を受けて、参考になったと言う意見が多かったです。

「新年互礼会」は、各組合員・賛助会員の皆様 155名が集い盛大に開催されました。最初に、参加者全員による国歌斉唱を行い、続いて主催者を代表して大塚泰文会長の開会挨拶がありました。

ご来賓の方々からは、山下たかし衆議院議員(お代理奥様)、参議院議員石井正弘氏、岡山県議会議員小倉弘之氏、岡山市議会議員吉本賢二氏の皆様からご挨拶を頂きました。

そして、ご来賓の方々による鏡開きの後、岡山紙商事株式会社の代表取締役社長清水一様の乾杯の音頭で新年互礼会がはじまりました。

また、各青年部会のメンバーによる「福引抽選会」が行われ、20名の当選者の方に賞品が渡されました。

最後に、製本組合副理事長安田透氏より今年1年が良い年になるよう祈念して、力強い1本締めで閉会しました。



大塚会長



安田透氏



インバウンドをビジネスチャンスにつなげる。

多言語対応電子配信ツール

MC Catalog+

エムシー カタログ プラス

チラシ、パンフレットなど、あらゆるコンテンツを多言語化し、スマートフォンやタブレット端末に向けて、配信するクラウドサービスです。

詳しくは、

モリサワ モリサワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています。

●本仕様は、予告なく変更する場合があります。 www.morisawa.co.jp

平成30年度下期「中国地区印刷協議会」開催

■ 平成31年2月15日（金） ■ アークホテル岡山

平成30年度下期「中国地区印刷協議会」が岡山市で開催されました。

会議には、中国地区5県から39名の役員が参加。全印工連からは、細井俊男副会長、池尻淳一専務理事、惟村唯博常務理事が出席されました。

会議は最初に開催県を代表して岡山県工組の西尾源治郎副理事長が開会挨拶、中国地区協の中本俊之会長、全印工連細井俊男副会長の挨拶があり会議が始まりました。

最初に、池尻専務理事から全印工連の事業概要説明が行われました。

①印刷業経営動向実態調査の実施について ②CSR認定の募集について ③「大喜利印刷」の周知について等 報告事項としては、昨年来からの「印刷用紙値上げへの対応」について詳しく報告がありました。

惟村常務理事からは「幸せな働き方改革 STEP3」について説明がありました。

議事としては、平成31年度上期中国地区印刷協議会開催について、事務局から鳥取県工組の担当で、6月21日（金）に鳥取市で開催することが提案され、決定しました。

全体会議の後、分科会が開催され岡山県工組からは各委員会へ担当者が出席しました。

- (1) 理事長会
西尾源治郎副理事長（代理）
- (2) 経営革新マーケティング委員会
廣野貴大副理事長 友野宏史青年部副会長
- (3) 環境労務委員会
味野浩一副理事長 藤原正樹青年部会長
- (4) 組織共済委員会
栗平靖彦専務理事
- (5) 教育研修委員会
池上鎌三郎副理事長 藤原 守副理事長



岡山西尾副理事長



中本中地協会長



池上教育研修委員長



全体会議



懇親会

「強い会社の構築」

～組合に参加すると強い会社が構築できる～



副理事長 池上 鎌三郎

私たち中小の印刷会社を取り巻く経営環境は、今年度も引き続き厳しい状況が続くかと思われまます。印刷需要の縮小、売上高の伸び悩み、商品単価の下落や原材料の高騰による収益の圧迫、人材不足による生産力の低下などが挙げられます。しかしながら、このような経営環境下においても、私たちは力強く成長し続けなくてはなりません。

例えば、中小企業にとっての人材確保は困難になっています。安定した雇用を目指すためには、離職者を無くす必要があります。また社員が安心安全で楽しく働ける職場環境を整える必要があります。そして、「企業は人なり」「人こそ財産」と言われるように、企業の存続と成長を支えるのは人です。離職者を無くし、さらには、会社の成長に不可欠な人財育成は非常に重要であると考えます。また、業界動向や働き方改革をはじめとする労働関係法令、知らなかったでは済まされない労働安全衛生法令など、私たちを取り巻く経営環境は目まぐるしく変化しています。それらに迅速に対応するためにも、私たちは日々多くを学ばなければなりません。

そこで、岡山県印刷工業組合では、このような環境下においても成長し続ける「強い会社の構築」を目指し、今年度も皆さまが成長できる多くの事業を推進していきます。社員が安心して働ける医療・生命共済、万が

一のための災害補償や設備共済、経営者と従業員の成長のための多彩な教育事業、企業存続のための事業継支援事業、官公庁に対する要望や知的財産権の理解と普及、また、昨今の働き方改革が進む中、社会保険労務士の穂田先生が親切丁寧に労務関係を教えてくださいます。どの事業も皆さまにとっては必要とするものばかりです。

これらの事業は、皆さま各社単体で取り組むにはコスト的にも体力的にも大きな負担となってしまいます。全日本印刷工業組合連合会や岡山県印刷工業組合としてのスケールメリットを活かし、皆さまはどこよりもコストを抑えて多くのサービスを受けることができます。

このように、今年度も岡山県印刷工業組合では多くの「学びの場」「成長の場」を提供していきます。皆さまには、組合事業を活用していただき、自社の成長戦略に活かしていただきたいと思います。ただし、組合に入っているだけでは何も変わりません。時代の変化に取り残されてしまうだけです。組合事業に積極的に参加してこそ、多くのメリットが受けられます。

今年度も、一人でも多くの方に組合事業にご参加いただき、岡山の印刷業界がより活発な産業になることを願っております。

TOYOINKGROUP

生活文化創造企業

私たち東洋インキグループがつくるさまざまな製品は人々の暮らしの中にあふれています。

私たち東洋インキグループは世界の人々の暮らしの豊かさと文化に貢献します。

東洋インキ中四国株式会社 岡山営業所

〒715-0004 岡山県井原市木之子町3701-1

Tel: 0866-65-1231 Fax: 0866-65-1251 www.toyoinkgroup.com



印刷・情報用紙の値上げに対する対応について

2月20日現在

～製紙メーカー各社 印刷用紙・情報用紙を値上げへ～

値上げの理由については「原材料価格並びに物流費が上昇する状況下で、あらゆる分野においてコストダウンに取り組んでいるが、自助努力だけでは再生可能な収益の確保が困難な状況」であるからとしています。

<対象品目>

- 印刷用紙全般（上質紙・塗工紙・微塗工紙他）・情報用紙全般（PPC用紙・フォーム用紙他）

<値上げ幅>

- 印刷用紙 20%以上、情報用紙全般 10%以上

<実施時期>

- 2019年1月1日

全日本印刷工業組合連合会の対応

昨年末、各製紙メーカーが値上げを表明してから、全印工連は、一般社団法人日本印刷産業連合会に加盟する団体と日本製紙連合会に対して「印刷用紙の値上げについて反対」の表明を行いました。

また、全印工連独自として、臼田真人会長名で経済産業省商務情報制作局コンテンツ課に対して「印刷用紙値上げに関するご対応のお願い」をしました。

また、全印工連の加盟組合員に対しては、臼田会長及び組合理事長名で取引先様への「印刷物発注に関するお願い文」を作成し対応を図ることとしました。

岡山県印刷工業組合の対応について

岡山県工組は、全印工連の情報に基づいて組合員企業へ「印刷用紙値上げに関するお願い」文を配布し、各組合員のお取引先への対応を図ることとしました。

また、官公需先である岡山市・岡山県に対しては、1月30日に吉本市議会議員の同席のもとに契約課の担当者へ「印刷用紙値上げに関するお願い」説明、2月5日には、中央会岡崎課長の同席のもとに産業労働部経営支援課の担当者へのお願いをしました。

岡山市契約課物品契約係からの通達～2月8日付け

*許容価格の積算について

近年、紙の価格が上がってきており、昨年度実績で許容価格を設定して不調になるケースが増えていています。安易に実績を許容価格にせず、複数者から参考見積を取得するなどして、市況を考慮した許容価格の積算をお願いします。

*印刷物の仕様書について

大手製紙会社が再生紙の製造中止、受注生産化に踏み切り、今後、印刷会社が再生紙を入手することが困難となると懸念されています。一部では既に再生上質紙の入手が困難な印刷会社も出てきているようです。グリーン購入法により、公共機関は環境に配慮した製品を優先的に購入することとされていますが、公平な入札を行うため、環境保全課と協議のうえ、当面の間、印刷物の用紙については、再生紙でないものでも使用できることとします。仕様書には「再生紙でも可」と記載してください。

GREEN GRAPHIC PROJECT

富士フィルムは、お客さまと共に取り組む環境保全活動をはじめました。

富士フィルムは、「カーボン・オフセット制度」の活用により、『SUPERIA 完全無処理サーマルCTPプレート』のCO₂排出量を全量オフセットし「カーボンゼロ化」する『Green Graphic Project』を開始しました。



詳細はHPでご覧になれます。 で、検索。

富士フィルム グローバル グラフィック システムズ株式会社

大阪支社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町四丁目1番3号 大阪センタービル 06(4704)8401 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)

労務問題



社会保険労務士 穂田 恒雄

年5日の有給休暇の義務化について

Q1 年5日の年次有給休暇を取得させなければならない従業員とは、どのような者ですか？

A1 年10日以上年次有給休暇が付与される全ての従業員が対象となります。
パートタイマーについては以下の表で有給休暇が10日以上付与される方は、年5日の取得義務の対象となります。

週所定 労働日数	年間の所定 労働日数	勤続年数						
		6ヶ月	1年 6ヶ月	2年 6ヶ月	3年 6ヶ月	4年 6ヶ月	5年 6ヶ月	6年 6ヶ月以上
4日	169～216日	7日	8日	9日	10日	12日	13日	15日
3日	121～168日	5日	6日	6日	8日	9日	10日	11日
2日	73～120日	3日	4日	4日	5日	6日	6日	7日
1日	48～72日	1日	2日	2日	2日	3日	3日	3日

Q2 いつからの有給休暇が対象となりますか？

A2 2019年4月1日以降に付与された有給休暇が対象になります。

Q3 管理監督者も対象になりますか？

A3 対象となります。

その他のポイント

- ① 取得義務の5日については、昨年からの持越し分の有給休暇を取得しても年5日の取得義務をクリアしたことになります。
- ② 半日単位で有給休暇を取得した場合でも、年5日の取得義務のカウントに加えて大丈夫です。
- ③ 年5日の取得義務のカウントに時間単位の有給休暇は含めません。
- ④ 1人でも取得できていない職員がいた場合は、法違反となります。
- ⑤ 休職中の職員については、復帰後の労働日数が5日以上ある場合は取得義務の対象となります。

会社は年次有給休暇管理簿を作成し、3年間保存しなければなりません。管理簿等の様式については下記の島根労働局のホームページから無料でダウンロードできますのでご参考になさってください。

https://jsite.mhlw.go.jp/shimane-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/_109553/roudoujikan-sankousiryu.html

KODAK SONORA CX
プロセスフリー プレート

秘められた可能性が、
ついに拓かれる。



コダックのサーマルテクノロジーの粋を結集したUV対応完全無処理CTPプレート KODAK SONORAが、さらなる進化を遂げ、新時代の扉を拓く!!

高耐刷性	高耐傷性
メンテナンスフリー	省スペース
素早い刷り出し	優れた視認性
コスト削減	環境対応

完全無処理CTPプレートの進化が、未来を輝かせる。

コダック ジャパン
関西事業所
〒564-0063
大阪府吹田市江坂町
2-1-43 KYUHO江坂ビル
TEL.050-3819-1266
<http://www.kodak.co.jp>





株式会社 小森コーポレーション
中国営業所 〒733-0034 広島市西区南観音町20-4
<http://www.komori.com>

全国青年印刷人協議会「第32回全国協議会」に参加して

2019年2月9日（土）にグランドニッコー東京台場で、全国から約100名の参加で開催されました。

当日は、青木議長の年間総括、佐藤尚之氏の記念講演、グループディスカッション、懇親会のスケジュールでした。

まず、青木議長の年間総括では、「エンゲージメント思考で2030年に輝く産業を目指す」を今期のテーマにしたことについて。エンゲージメントの第一歩として、ファンづくりのきっかけと考えている。お客様の感動を生み出す「ハイサービス」とエンゲージメントの相関関係。お互いを作り出し、その循環の中でお客様は会社のファンになり、気付けばお客様の方が共感してくれるようになる。お客様のために仕事をすると、というスタンスが重要で、仕事をもらうという意識では共感は得られない。お客様が儲かるために自社に何が

出来るかを考える営業を育てる必要があると。将来どうすべきかを時にぶつかり合いながら熱く議論を交わす場が全青協であり続けてほしい。とのお話であった。

続いて、佐藤尚之氏の講演は「ファンベース」と題して、今だからこそ新規顧客より今のお客様を逃がさないように取り組みを注力すべき。そのためには会社が大切にしている価値をぶらさない事。そうすれば、印刷業界もまだまだ出来ることや可能性はあるとの講演でした。青木議長、佐藤氏とも「お客様のために出来ること」と言われていた。今出来ることを、自社が持っている価値を活かしていけば、まだまだ可能性はあると感じました。

また、そういった雰囲気を感じる協議会でした。

参加者：友野 宏史

支 | 部 | ニ | ュ | ー | ス

岡山西支部

親睦研修旅行開催

2月1日（金）～2日（土）にかけて支部員8社8名で北海道に親睦研修旅行へ行きました。岡山桃太郎空港へ集合し一路新千歳空港への空の旅。天候にも恵まれ快適なフライトでしたが、新千歳はやはり北海道、

風もあったせいで岡山では考えられない寒さの中、ジャンボタクシーを借り切り一路昼食会場へ行きジンギスカンの焼肉をたらふく頂き、支笏湖氷瀑祭り、札幌時計台、旧道庁や雪まつり会場など市内観光をしました。

翌日は、大倉山ジャンプ台と小樽運河などを見学し、夕方、岡山へ帰りました。北海道が初めての方がいましたが、一面雪の北海道に感激、楽しい親睦の深まった旅行でした。



GOOD TOMORROW GODO

印刷へ、新しい風を。

 合同印刷機材株式会社

岡山支店 〒700-0945 岡山市南区新保1145-6

TEL 086-232-3507 FAX 086-232-3538

広島・米子・福山・山口・姫路・松山

編集後記

平成最後の機関紙になりました。
 昭和のバブルの後、平成年は印刷業界にとって大
 変に厳しい変革の時代でした。
 新しい時代の課題も少子高齢化の中、世代交代が
 新しい業界のあり方を模索するのを期待したいで
 す。 (K)

安心の大型補償&集団団体割引

○西日本自動車共済（経済産業局認可）の自動車共済

★大型補償 共済金額「無制限」 

・人身傷害共済・対人賠償共済・対物賠償共済

★集団団体割引（印刷工業組合員限定）

・岡山県印刷工業組合加入の「会社のお車」や役員・従業員
 （同居の親族を含みます。）が所有するマイカーに適用します

 **西日本自動車共済協同組合**

岡山県支部：岡山市北区西古松 237-126 TEL086-246-3355
 本部：福岡市博多区東比恵 2-15-25 TEL092-441-5901
承認番号 NJ730.1504.0003..999999

色彩と文字のプロフェッショナル企業です。



株式会社 内外プロセス 
 〒701-0221 岡山県岡山市南区藤田 566-183
 TEL:086-296-5805(代) FAX:086-296-3304
<http://www.naigai-net.co.jp>

多様化する印刷ニーズに対応

事業内容

- 印刷用インキ・資材ならびに印刷機械の販売
- その他関連事業



〒700-0034 岡山市北区高柳東町7-8
 TEL 086-254-0039 FAX 086-254-1293

お客様に合ったパウダレス印刷をご提案いたします。

BEST ONE
KIREINA 油性パウダレスインキ

BEST CURE
UV CORE 各種UV照射装置に対応

T&K TOKA  株式会社 T&K TOKA <http://www.tk-toka.co.jp>
本社 埼玉県入間郡三芳町竹園沢2831 〒354-8577 TEL.049-258-1811(代表)
 大阪支店 大阪府東大阪市高井田中1-4-10 〒577-0065 TEL.06-4328-8800(代表)

KING

**新時代のコミュニケーションツールに
 キングアイテムがお応えします!**

封筒・名刺のことならデザインから印刷までトータルでおまかせください。
 完璧なシステムとノウハウそれがキングコーポレーションです。

株式会社キングコーポレーション

大阪支店/〒543-0033 大阪市天王寺区堂ヶ芝2丁目13番18号
 TEL.06-6771-5568 FAX.06-6772-9661

<http://www.king-corp.co.jp/>



岡山県洋紙商連合会 

(株)石本洋紙
 岡山市北区大内田 769-5 TEL.292-8500

岡山紙商事(株)
 岡山市北区富田 53-1 TEL.225-5151

(株)高田紙店
 津山市東新町 25 TEL. (0868)23-2154

(株)高田洋紙店
 岡山市南区米倉 72-3 TEL.244-1234

(株)ペーパーックス岡山
 岡山市北区大内田 715-2 TEL.292-5131

(株)丸加
 岡山市北区岡南町 2-2-36 TEL.222-0216

(株)光畑紙店
 岡山市北区北長瀬本町 13-3 TEL.255-6788